

学校・地域・企業連携によるみらいの人材育成推進事業

～「地元で働く」「地元を盛り上げる」～

<課題と目的>

・若者が地元で定着・就職しない傾向のなか、「地域を理解し愛着を持つ」「地域産業を担う」人材育成が課題である。

小中高校生が地域や地元企業を「知る」「学ぶ」機会をつくり、地元の就職・定着につなげる。

・若者の知恵や活力が「企業」「地域」「経済」を活性化する。

・仕事づくり、若者雇用に貢献する。

<みたけ創生みらいの人材育成協議会>

メンバー: **商工会・工業団地・金融・小中学校・東濃高校・東濃実業高校・名古屋芸術大学・岐阜大学・NPO縁塾・町民**

・企業の人材ニーズ、地域の需要を包括的に連携・協力

・事業の取組状況、成果、点検、検証、公表(平成32年度まで)

<外部人材>

- ・ものづくり
- ・販路拡大セミナー
- ・ICTプログラミング講座
- ・ICT講師派遣

<連携事業>

- 地域課題解決のためのキャリア教育プログラム事業
- へご山茶づくり、パッケージデザイン、PR活動事業
- 子ども・移住者向け「田んぼの学校」、六次産業化促進、販路拡大、マーケティング支援、PR
- スイーツ作成、カフェ運営、PR
- 赤電ランドイベント実施、WEBサイト作成、PR

<備品整備>

- ICTの活用
- ・マーケティング実践
- ・記録・文書作成
- ・成果発表

<サイト構築>

- ・資金調達の「クラウドファンディング」「みんなのみたけファンディング」
- ・連携事業広報サイト構築
- ・サイト運営管理事務

評価指標

①学校と協働した農業体験に参加した町外からの参加者数	0人(平成27年度)
②地域連携・ICTを活用して企画・開発・販売した年間売上高(へご山茶・お米・スイーツ)	461千円(平成27年度)
③クラウドファンディングにより実現した事業数	0人(平成27年度)
④工業団地従業員の町内居住割合	21.1%(平成27年度)



1年後

平成28年度末

①学校と協働した農業体験に参加した町外からの参加者数	50人以上
②地域連携・ICTを活用して企画・開発・販売した年間売上高(へご山茶・お米・スイーツ)	2,300千円以上
③クラウドファンディングにより実現した事業数	3件以上
④工業団地従業員の町内居住割合	23.0%以上



5年後

平成32年度末

①学校と協働した農業体験に参加した町外からの参加者数	100人以上
②地域連携・ICTを活用して企画・開発・販売した年間売上高(へご山茶・お米・スイーツ)	4,000千円以上
③クラウドファンディングにより実現した事業数	15件以上
④工業団地従業員の町内居住割合	30.0%以上

平成28年度に実施する事業の概要（地方創生加速化交付金）

【学校・地域・企業連携によるみらいの人材育成推進事業】

事業の概要

これまで個別に取り組んできたものや企業の人材ニーズ、地域の需要などを取り入れ包括的に連携・協力する体制として「みたけ創生！みらい人材育成協議会」を整え、2つの特色ある高校（県内有数の実業高校と外国籍生徒が多い普通科高校）を中心に「地元で働く」「地元を盛り上げる」をテーマに、地域の関係者が連携して様々な取り組みを行っていく。

- ①地域の多様な関係者が連携したプログラムを行い、実体験の中で知識・技能、他者との協働する力を育成する。
 - ②地域課題解決型のキャリア教育などを開催し、将来の担い手確保や若者の雇用対策、人材育成に取り組む。
 - ③活動記録、データ分析などの調査・研究や成果発表などはタブレット端末を使い、企業や学校間との情報交換や交流、展示会などで活用し、次世代技術の体得とプレゼンテーション能力を育成する。
 - ④資金調達をする仕組み「みんなのみたけファンディング」を立ち上げ、高校生や地域の思い・夢が実現するまちづくりを進める。
- 以上、地域が一体となって、地域での雇用対策やしごとづくりなど地方創生に向けた取り組みを推進していく。

	交付金充当事業名	交付金充当事業の概要	担当課
1	<ul style="list-style-type: none"> ■協議会を設立・運営のための経費 みたけ創生！みらいの人材育成協議会設立・運営事業	・これまで個別に取り組んできたものや企業の人材ニーズ、地域の需要などを取り入れ包括的に連携・協力する体制として「みたけ創生みらいの人材育成協議会」を立ち上げる。この協議会では、「地元で働く」「地元を盛り上げる」をテーマに、地域の関係者が連携して様々な取り組みを行っていくために、関係者間の企画、調整を行う。 ※初年度3回の開催予定	企画課
2	<ul style="list-style-type: none"> ■連携事業・活動に関する経費 農業体験活動事業	・町の自然・文化・食などを広く発信し農業に対する関心を高めることで農業による交流人口の増加及び移住・定住者の増加へつなげていくため農業体験活動を行う。また、滞在型農業体験施設整備事業に伴う農業体験PRプランの策定を行う。	農林課

平成28年度に実施する事業の概要（地方創生加速化交付金）

【学校・地域・企業連携によるみらいの人材育成推進事業】

	交付金充当事業名	交付金充当事業の概要	担当課
3	<p>■連携事業・活動に関する経費 地域課題解決型キャリア教育事業</p>	<p>・将来の担い手確保や若者の雇用対策、人材育成に取り組むため、小中高校や商工会、地元金融協会、工業団地連絡協議会が協働で行う地域課題解決に向けたキャリア教育プログラムを行う。</p>	企画課
4	<p>■連携事業・活動に関する経費 まちまるごと鉄道博物事業</p>	<p>・平成27年度に地方創生事業として実施してきた地域課題を解決する人材育成事業の地域みらい大学で取り組んだ名鉄広見線の魅力を高めるために提案されたプロジェクトの中から具体化していくための事業。</p> <p>具体的には、プロジェクトを提案した高校や大学そして地域住民を中心にイベントの企画から実施運営を検討するための地域みらい大学の開催し、秋に2日間の予定でイベントを開催する。この中で、地域みらい大学に参加した人がガイド役となり沿線地域を案内し、体験プログラムを提供する。</p> <p>また、最新のICT技術とスマートフォンを活用して名鉄広見線を楽しめるアプリの開発や体験型のプロジェクトやアプリの照会、さらにはイベントの様態を伝えるためのWEBサイトを作成し、多くの方に御嵩町を訪れていただくための仕組みづくりを行う。</p>	企画課
5	<p>■連携事業・活動に関する経費 特産品販売促進事業</p>	<p>・特産品を作っている団体等の自立を手助けするため、販路開拓を行っていくためのマーケティング支援等を行う。</p>	農林課
6	<p>■サイト構築・運営費用 みんなのみたけファンディングサイト構築・運営事業</p>	<p>・高校生や地域の想い・夢が実現するまちづくりを進めるため、資金調達をする仕組みであるクラウドファンディングサイト「みんなのみたけファンディング」サイトを立上げる。また、資金調達をしようとする団体等の相談にのるとともに各事業を広報をするなどのサイト運営管理を行う。</p>	企画課

平成28年度に実施する事業の概要（地方創生加速化交付金）

【学校・地域・企業連携によるみらいの人材育成推進事業】

	交付金充当事業名	交付金充当事業の概要	担当課
7	<p>■外部人材招聘経費 外部人材招聘事業</p>	<p>・地域の多様な関係者が連携したプログラムを行い、実体験の中で知識・技能、他者との協働する力を育成するため、学校や企業、地域住民を対象にしたものづくりや販路拡大セミナー、ICT・プログラミング講座や研修会、学校へのICT講師の派遣などを行う。</p>	企画課外
8	<p>■連携事業・活動に関する経費 舳五山茶ブラッシュアップ事業</p>	<p>・上之郷中学校と住民有志、名古屋芸術大学などが共同で行う舳五山茶用の茶畑整備の手伝いやお茶作りを行う。また、パッケージデザインの作成やPR広報等に必要な活動を共同で行う。</p>	企画課
9	<p>■備品整備費用 ICT活用事業</p>	<p>・活動記録、データ分析などの調査・研究や成果発表などにタブレット端末を使いながら企業や学校間との情報交換や交流、展示会などで活用し、次世代技術の体得とプレゼンテーション能力を育成するためにタブレット端末を整備する。</p>	学校教育課
10	<p>■連携事業・活動に関する経費 東濃実業高校協働・連携事業</p>	<p>・東濃実業高校とスイーツ店等で地域資源を生かしたスイーツの共同開発を行う。また、地域交流拠点「御嶽宿わいわい館」でカフェの実習運営をし、これらの活動のPRや活動記録の作成を行う。</p>	企画課